

八重山毎日新聞

Yaeyama Mainichi

2015(平成27)年

9月26日(土曜日)

発行所

株式会社 八重山毎日新聞
〒907-0004 沖縄県石垣市宇野城614

「石垣焼」を出展

石垣焼窯元「石垣市名蔵 ート・デ・フランス」が主催の金子晴彦当主(54)が主催するアート・クラフト展9日から13日までの5日間、パリの国立グラン・パレ美術館で開かれた第2回「サロン・レヴェラッシュ」に石垣焼を出展した。金子当主によると、同サロンはフランスを代表する工芸の団体「アトリエ・ダ」に阿克セサリーや食器など

金子当主はアートを中心に越した作品が並んだ。

フランスのマニエル・バルス首相(右から2人目)に石垣焼を紹介する金子晴彦当主(右)＝9日夕、フランスのグラン・パレ(金子当主提供)



パリのアート展覧会で金子氏

約50点を展示。石垣焼のブーイスにはフランスのマニエル・バルス首相が立ち寄ったほか、仏紙「ル・モンド」でも紹介されたという。

展覧会では、フランス人から「(フランスでは)ブルーは希望の色とされている。世界には少しでも希望が必要。金子さんはその希望をアートに乗せて世界へ広げる使命があります」と言われたといい、金子当主は「もっとたくさんの人を幸せにするために希望の色を石垣焼に乗せ、世界に届けていかないとけない。そういう使命感を再確認したイベントだった」と振り返った。

金子当主は10月にニューヨークとスペイン、12月にルーズブルでも展示会を予定している。